


| | |
|--|--|
| しかはま自然観察会  『人も 自然も みんなともだち !』No.9 | 代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台2-14-7 ☎090-7275-9890 2017, 11, 11 |
|--|--|

第9回活動「のらえもん米の販売」

5月14日の田植え、9月10日の稲刈り、
 それらの活動で生まれた「のらえもん米」。
 宅間様が、白いお米にして、持ってきてくれました。
 さあ～て、お味は、いかが？

- 1, 日 時： 2017年11月11（土）
 午前11時30分～12時30分
- 2, 天 気：曇り
3. 場 所：いきいき館駐車場
- 4, 協力者：およそ 40人
 (ほぼすべての会員が、協力してくれました)
 購入米合計 約600kg
 (今までで、一番の購入量です)
 種類
 - ・コシヒカリ
 - ・ヒメノモチ
 - ・1升モチ (2, 2kg)
 - ・切り餅 (1, 0kg)

5, 活動の様子

いきいき館のご協力で、駐車場に、「のらえもん米」を積んだ車を止めさせていただきました。

○ 午前11時30分

時間通りに、宅間様の車が到着です。

「雨を心配しましたが、大丈夫そうで、安心しました。」「天気になって、よかったです。田植え・稲刈りでは、たいへんお世話になりました。」と挨拶を交わしていると、もう〇〇さんが、お米を引き取りに来てくれました。代金を支払い、お米を受け取り、そして宅間様の畑で育った大きなブロッコリーを頂きながら、それぞれ車に乗せたり自転車に積んだりして、家族のもとへ帰って行きました。

今晚の夕餉は、家族みんなが田んぼの恵でにぎわった事でしょう。

6. 田んぼは、私たちが健康で生きやすくしてくれています！

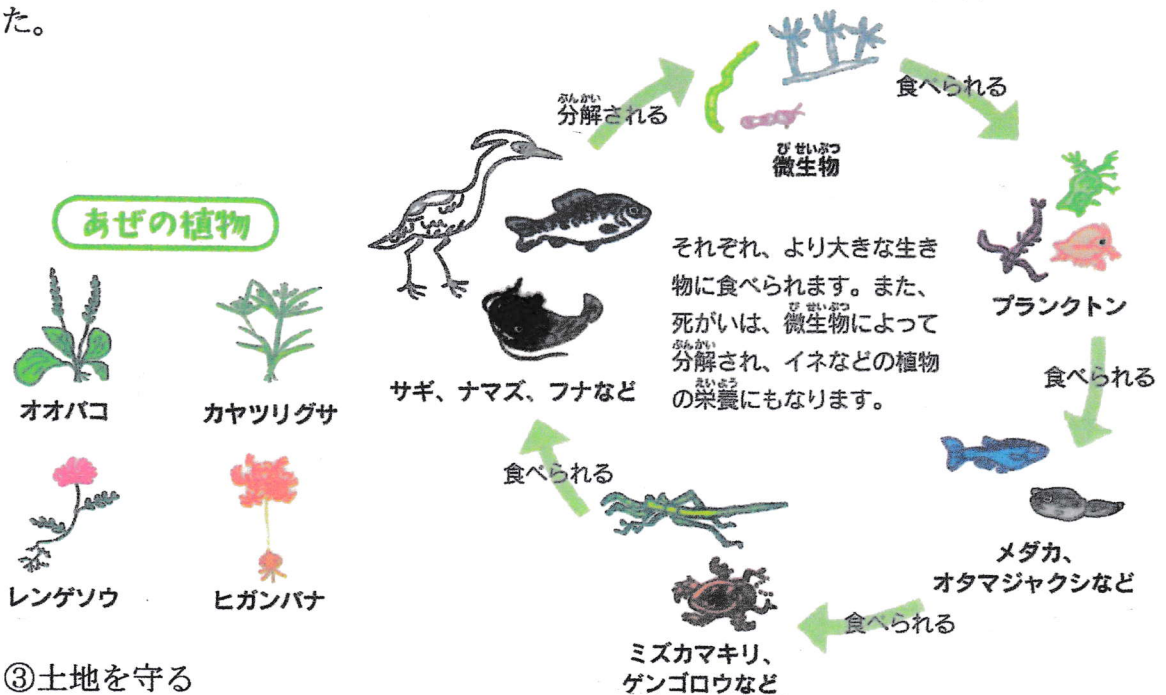
「田んぼの働き」を、整理してみましょう。

①主食である「米」を生産してくれる

毎日食べてもあきないお米。お米を食べて、健康な体をつくります。「お腹いっぱい！」になると、ゆったりした気持ちになります。心も育ててくれているようです。

②生き物を育てている

9月10日、稲刈りがもうすぐで終わりになろうとすると、「あっ！」と驚きました。稲の中にいた虫たちが、畦にいつせいに飛び出てきたのです。いなご・しょうりょうぼった・くも・かまきり・かえるなどの虫たちが、どンドン飛び出てきました。「こんなにたくさんいるんだ！」と、驚きました。



③土地を守る

大雨が降っても、田んぼに水がたまり、洪水を防いでくれます。川があふれたとき、田んぼに水をため、少しずつ流してくれます。

そうやって、人々の家や町に被害がでないよう守ってくれています。

④水を貯え、きれいにしてくれる

田んぼがなければ、降った雨は川に集まり、一気に流れ去ります。田んぼに貯まった水は、少しずつ地面にしみ込んでいきます。このとき、ゴミや汚れを取り除いてきれいな地下水となります。その地下水が、私たちの飲み水となっています。

⑤文化・伝統をつくる。

米がたくさんできるようにと、知恵を出し合い協力してきました。米をつくるための道具も、作業がはかどるようにと、工夫を重ねてきました。また、米作りが終わると、お疲れ様・来年も米が沢山穫れるように、と、村中でお祭りをしました。米が沢山穫れるようになると、米の利用の仕方をいろいろ工夫してきました。